



主催：特定非営利活動法人 日本ASL協会 / 協力：日本財団聴覚障害者海外奨学金事業留学奨学生同窓会

日本財団聴覚障害者海外奨学金事業

第12回留学奨学生帰国報告会

日時 2019年 1月 5日(土)
午後1時～5時20分(開場:12時30分)

会場 東京海洋大学(品川キャンパス) *地図裏面
白鷹館(2階)多目的ホール(東京都港区港南4-5-7)

定員 80名(先着順—12/28(金)〆切)
*定員に余裕がある場合は、〆切以降も受付出来ます

参加費 無料

・手話通訳
・パソコン通訳 付き

ヒアリンググループや
その他の支援が必要な方、
ご相談ください。



参加申込みは…

・FAX又はメール(下段)
・ホームページ掲載の登録画面
(右QRコード) から



午後1時30分～

「国際活動での 絵本の役割」

今まで筑波技術大学、オーロロニクス大学や
ギャロデット大学大学院の中で異国の
豊富な資料と情報資源を探ってきました。
その中で多様な表現力や創造力を
高めるために、子どもや親たちと楽しむ
視覚伝達や絵本について報告します。



第9期
留学奨学生

たきざわ いずみ
瀧澤 泉

留学先：ギャロデット大学大学院
国際関係学部(修士課程)

研修内容：ろう児のための
絵本製作関係

午後2時50分～

「『ろう教育辞典』の 索引をつくろう」

ろう教育といえば何が思い浮かびますか？
二言語教育(バイリンガル教育)？
手話言語？口話？ また、科学技術も
目まぐるしく発達しており、それを教育
現場でどのように使用し、教科指導を
するか、今回の帰国報告会でみなさんと
考えていきましょう！



第11期
留学奨学生

まきたに ようへい
牧谷 陽平

留学先：ロチェスター工科大学
／国立聾工科大学大学院

ろう・難聴の中学生・高校生
のための教育プログラム(修士課程)
研修内容：情報(ICT)、教育関係

午後4時10分～

「ろう者と デフスペース・デザイン DeafSpace Design」

家の中や学校など様々な場所で、ふと
した時に使いにくいなあと感じたことは
ありませんか？文化が異なれば、空間
の使い方や感じ方も異なります。これま
でろう者が感じてきた空間に対する違
和感と快適さについて掘り下げます。



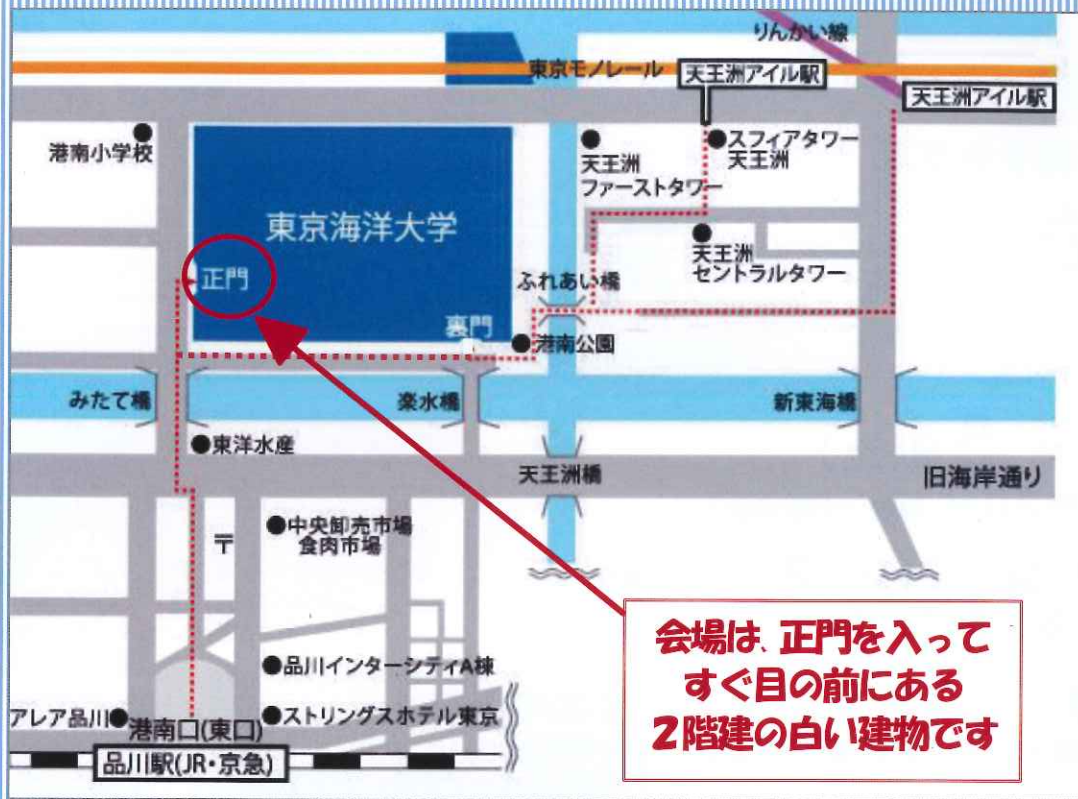
第12期
留学奨学生

ふくしま めぐみ
福島 愛未

留学先：ギャロデット大学
国際特別生プログラム

研修内容：デフスペース関係

お申込・お問い合わせ先



【交通のご案内】

東京都港区港南4-5-7

JR・京浜急行線

「品川駅」下車
港南口（東口）
徒歩 約10分

東京モノレール

「天王洲アイル駅」
ふれあい橋を渡り、
正門まで徒歩 約15分

りんかい線

「天王洲アイル駅」
ふれあい橋を渡り、
正門まで徒歩 約20分

日本財団聴覚障害者海外奨学金事業について

日本及びアジア諸国における聴覚障害者の社会的地位向上及び教育関係等の発展を目指し、ろう者コミュニティで必要と思われる分野で活躍することを志す聴覚障害者に対する給付型の海外奨学金事業です。

（参考）2018年度第15期留学奨学生募集要項から

募集コースと留学期間 *留学中、留学先校決定者からの応募も可能です

- 1) 大学・大学院進学コース（学位取得を目指す方向け） 最長5年
- 2) キャリアアップコース（専門性を高めたい社会人向け） 最長1年

募集時期 4月～

応募資格

- ・聴覚障害があり、身体障害者手帳を所持（日本国籍）
- ・応募時に高校卒業以上 ・満18歳以上45歳以下など

留学対象国▶▶ 世界の国々 **専攻分野**▶▶ 限定なし

*2019年度第16期留学奨学生の募集は、2019年4月に日本財団からの助成が正式に決定後、事業実施が確定します

現在の奨学生の近況などは**ブログ**で見ることができます。
<http://blog.canpan.info/deaf-ryugaku/>



詳細のお問合せは
前面の連絡先へ

日本財団聴覚障害者海外奨学金事業
留学奨学生同窓会



フェイスブックで
活動紹介、報告等
しています



日本ASL協会（JASS）について

1988年創立。聴覚障害者の国際交流の促進のため、東京都内を中心に、外国手話の普及に取り組んでいます。

<主な事業>

- ・ASL（アメリカ手話言語）講座
- ・国際手話講座
- ・異文化を学ぶ講演会、ワークショップ
- ・ASL講師・通訳派遣 など



当協会ホームページ



企画中

**30周年
記念講演会**